

将来予測・インサイダー取引について



本資料には、当社（連結子会社を含む）の見通し、目標、計画、戦略などの将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、将来における当社の実際の業績または展開と大きく異なる可能性があります。

インサイダー取引に関するご注意：

企業から直接、未公表の重要事実の伝達を受けた投資家（第一次情報受領者）は、当該情報が「公表」される前に株式売買等を行うことが禁じられています（証券取引法166条）。

同法施行令により、二以上の報道機関に対して企業が当該情報を公表してから12時間が経過した時点、または、証券取引所に通知しかつ内閣府令で定める電磁的方法（TDnetの適時開示情報閲覧サービスおよびED-NET公開WEBサイト）により掲載された時点を以って「公表」されたものとみなされます。

**2008年3月期
決算発表・説明会**

**2008年4月24日
代表取締役社長
近藤 詔治**

本日お伝えしたいこと



- 1 . 07年度決算概要
- 2 . 販売の状況 (07年度実績・08年度計画)
- 3 . 日野の進むべき方向
- 4 . 07年度 of 取組み
- 5 . 08年度 of 取組み
- 6 . 08年度経営目標

1 . 0 7 年度決算概要

販売台数・売上・収益（連結）

販売台数	07年度実績（前年比）	06年度実績
国内	46千台（87%）	53千台
海外	<small>過去最高</small> 63千台（133%）	48千台
日野合計	<small>過去最高</small> 109千台（109%）	100千台
受託車	201千台（99%）	203千台



販売台数・売上・収益（連結）

財務数値	0 7 年度実績（前年比）	0 6 年度実績
売上高	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">過去最高</div> 1 3 , 6 8 6 億円（106%）	1 2 , 8 7 6 億円
営業利益	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">過去最高</div> 4 5 9 億円（125%）	3 6 7 億円
経常利益	4 1 0 億円（111%）	3 6 8 億円
純利益	2 2 2 億円（111%）	2 0 0 億円
売上高営業利益率	3 . 4 %	2 . 9 %

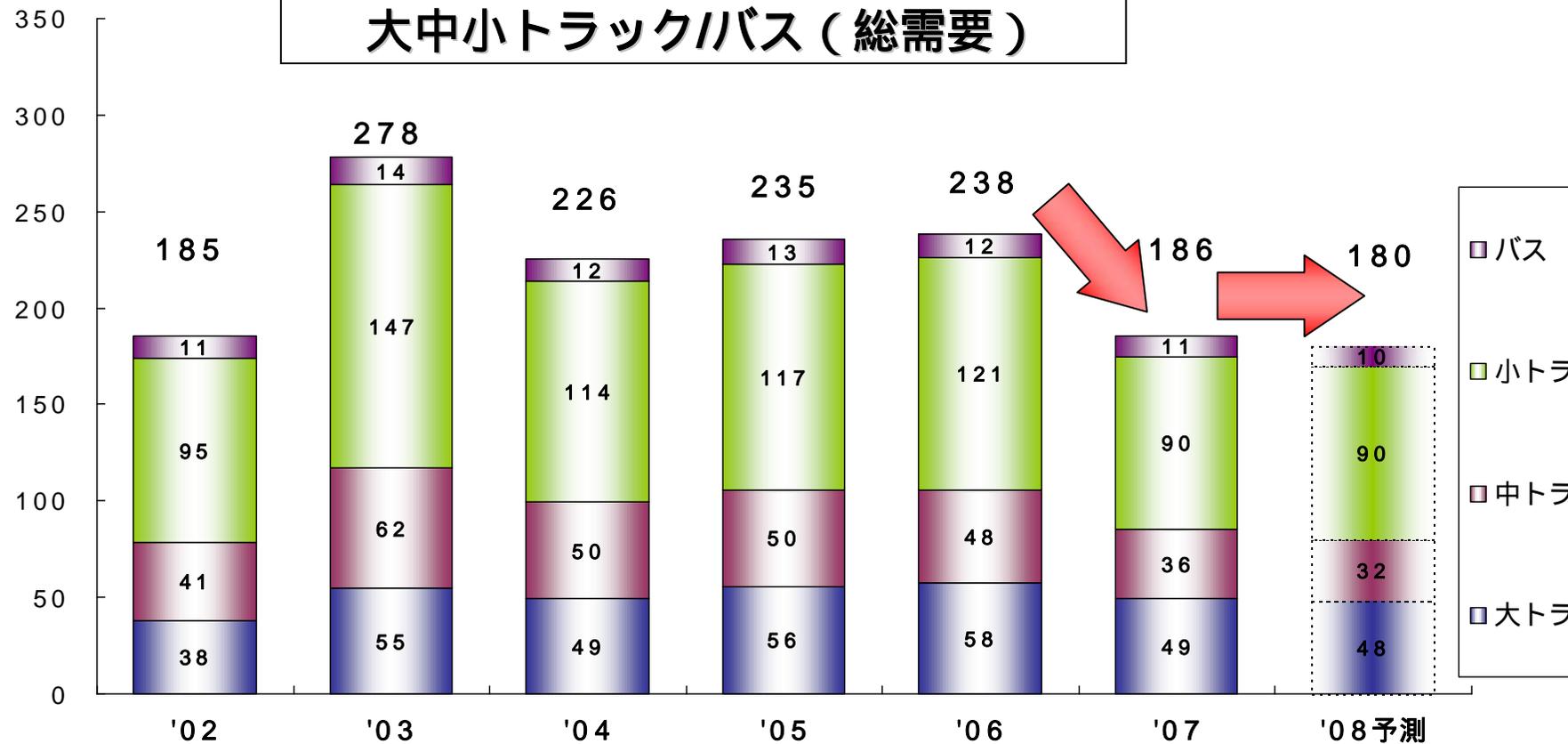
2 . 販売の状況 (0 7 年度実績・ 0 8 年度計画)



国内販売 (総需要)

(千台)

大中小トラックバス (総需要)

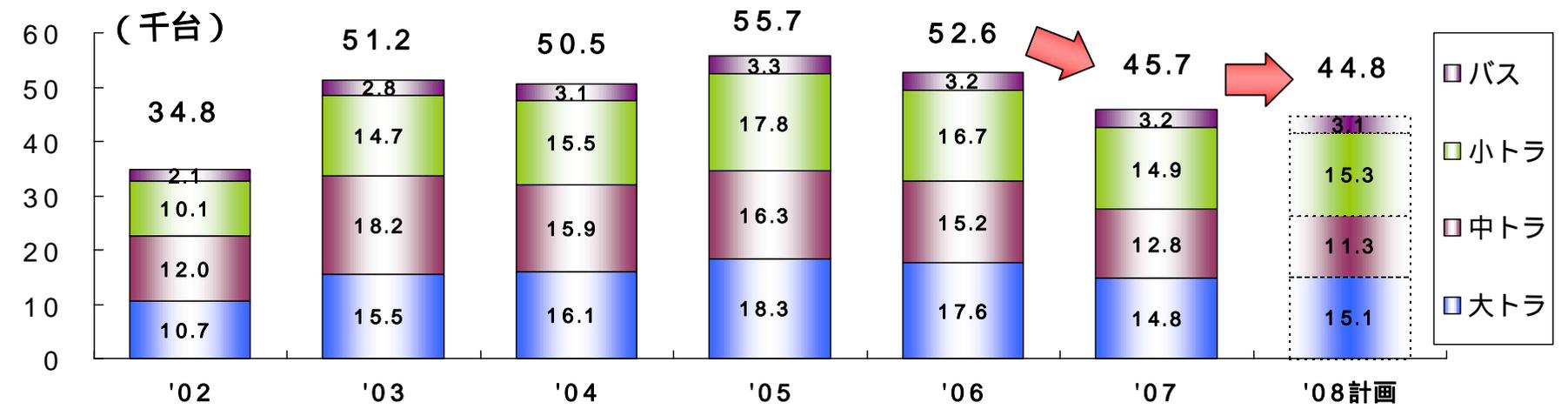
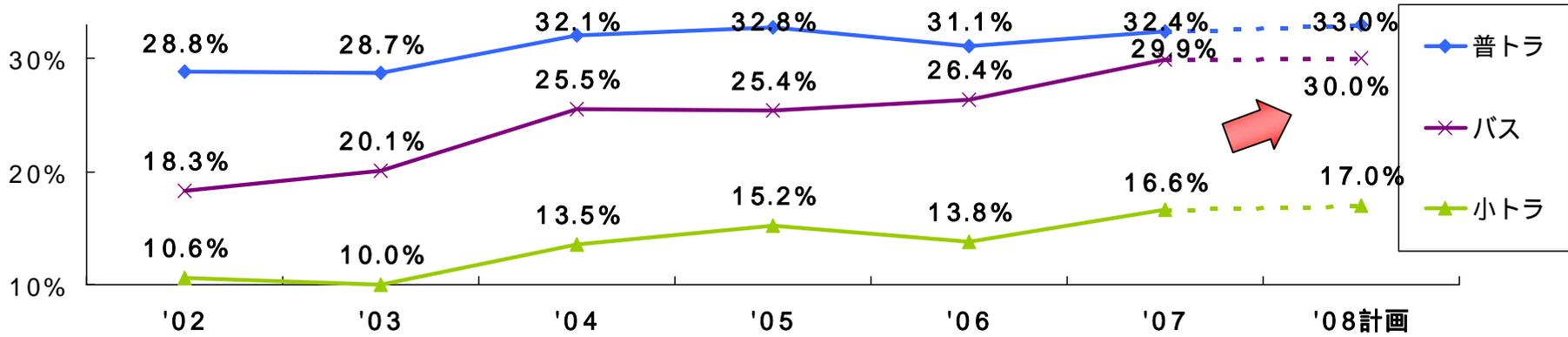


07年度国内総需要：前年比 22%
08年度国内総需要：前年比横這い



国内販売 (登録、シェア)

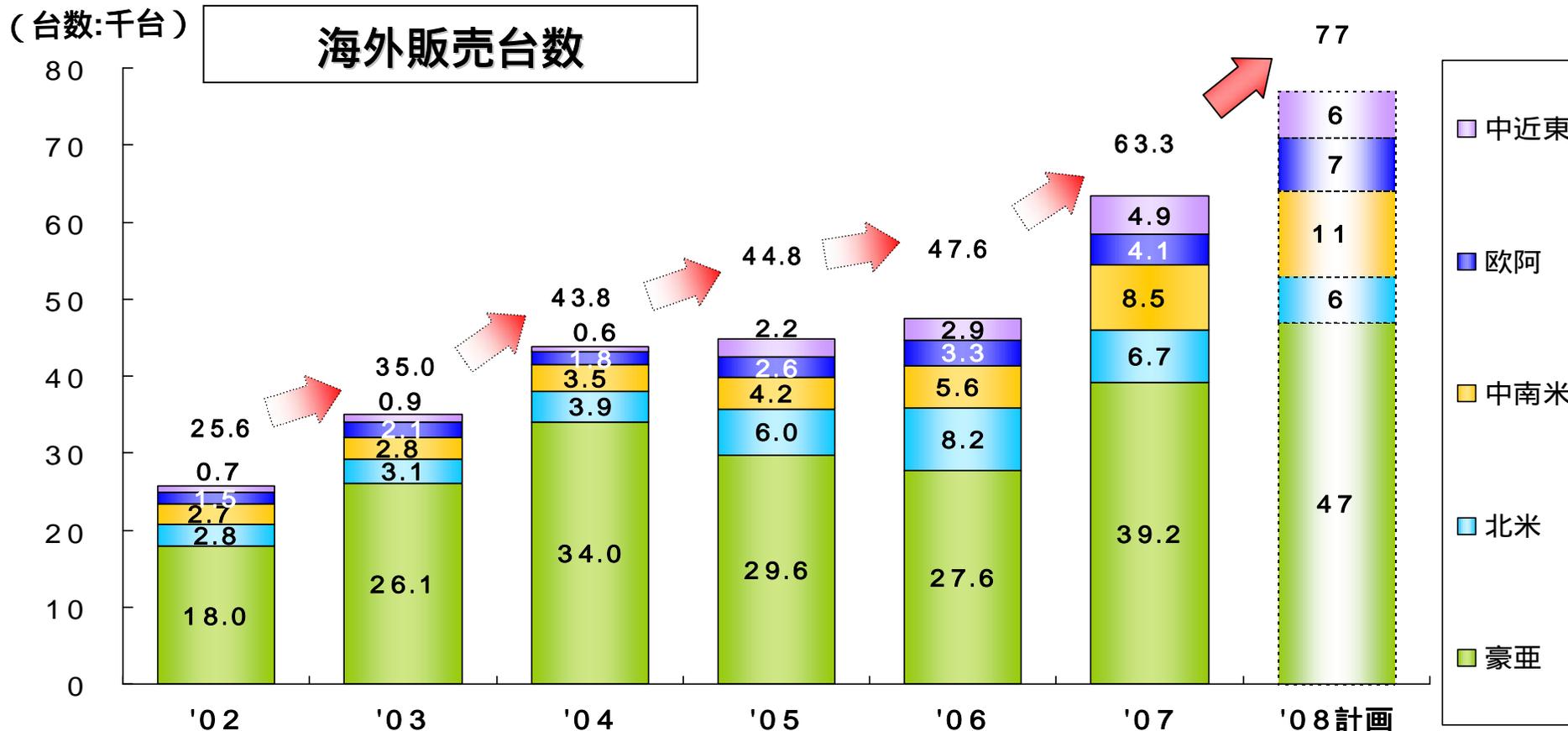
大中小トラックバス (シェアおよび登録台数)



07年度国内販売：総需要前年比 22%に対し販売は同 13%に踏み留める
08年度国内販売：前年台数並を維持



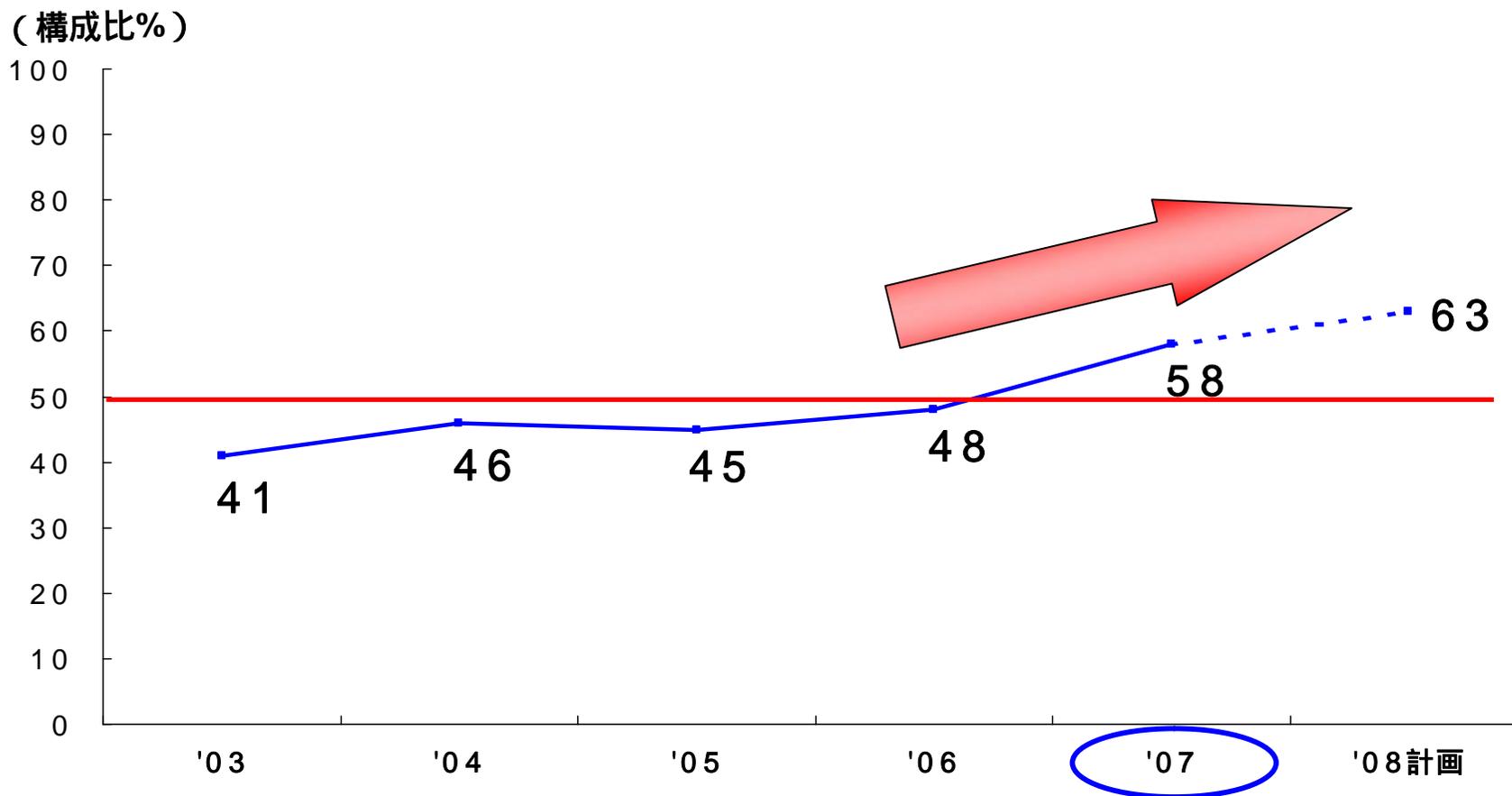
海外販売 (現地販売台数)



07年度海外販売：63千台で過去最高を更新(前年比133%)
08年度海外販売：前年比14千台増(前年比122%)



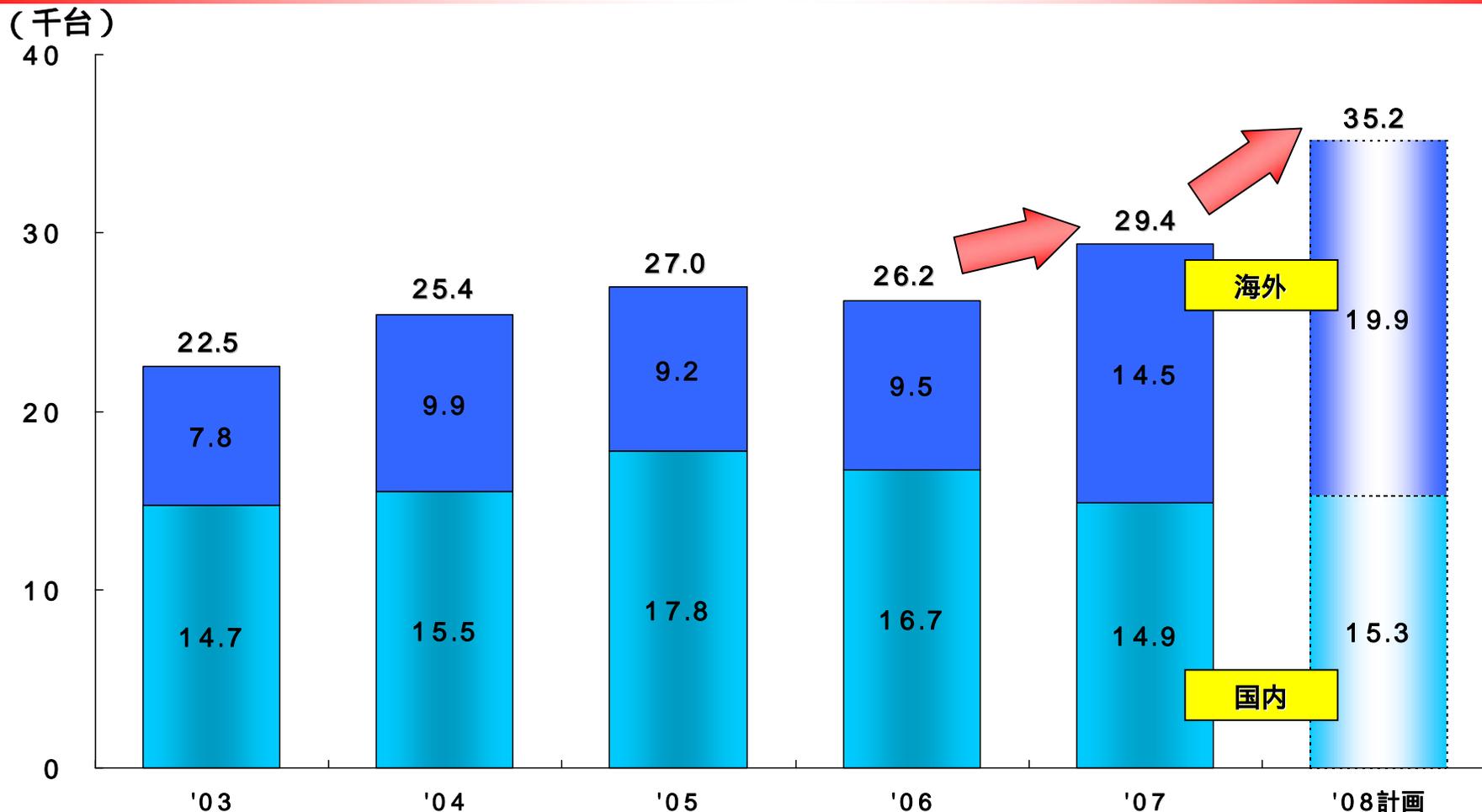
日野ブランド車 海外販売台数構成比



海外販売の構成比拡大（07年度で逆転）



日野ブランド車 小トラ販売台数推移

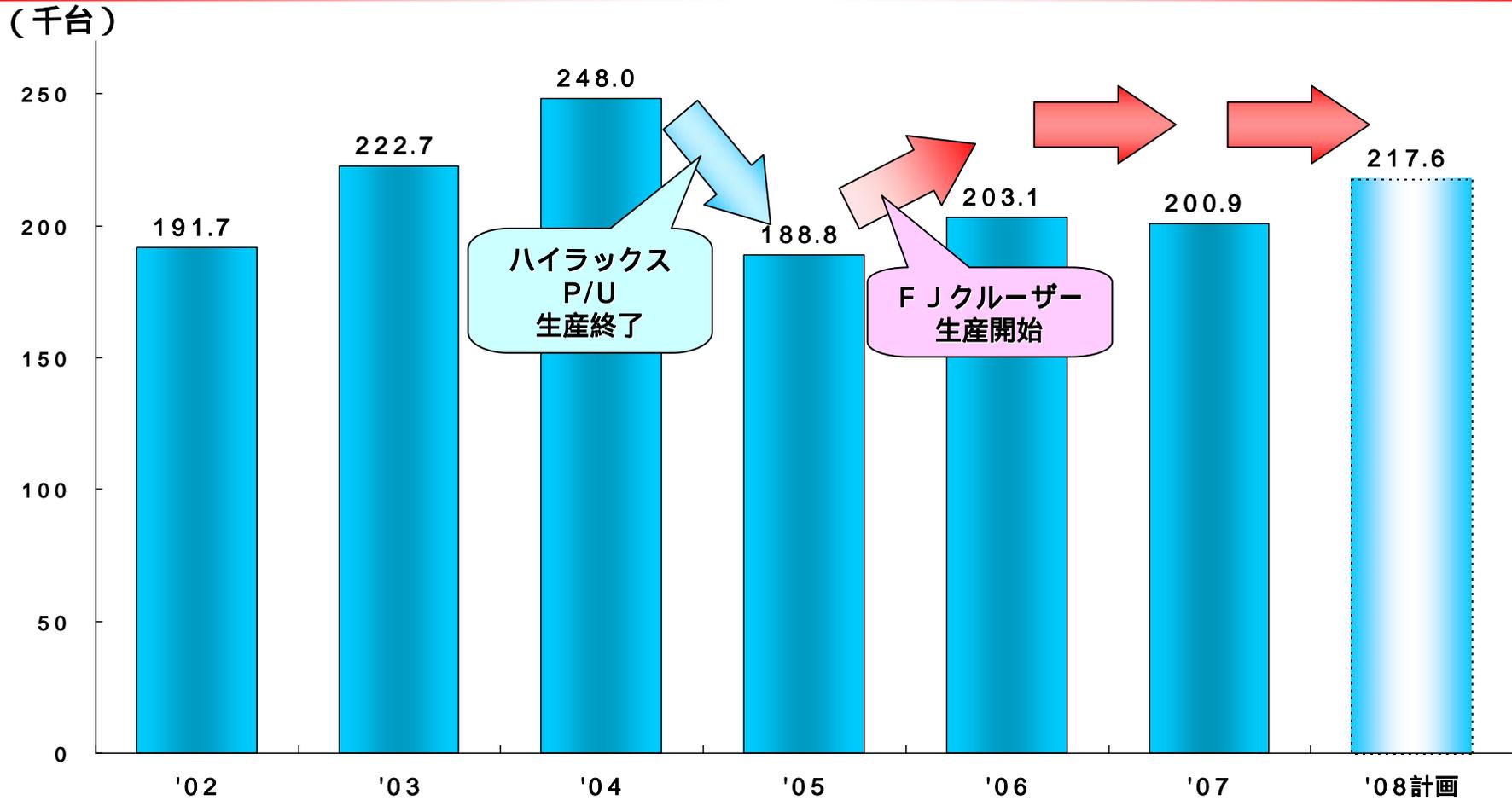


国内外合わせ、販売台数拡大中

2. 販売の状況 (07年度実績・08年度計画)



トヨタ受託台数 (完成車 + CKD車)



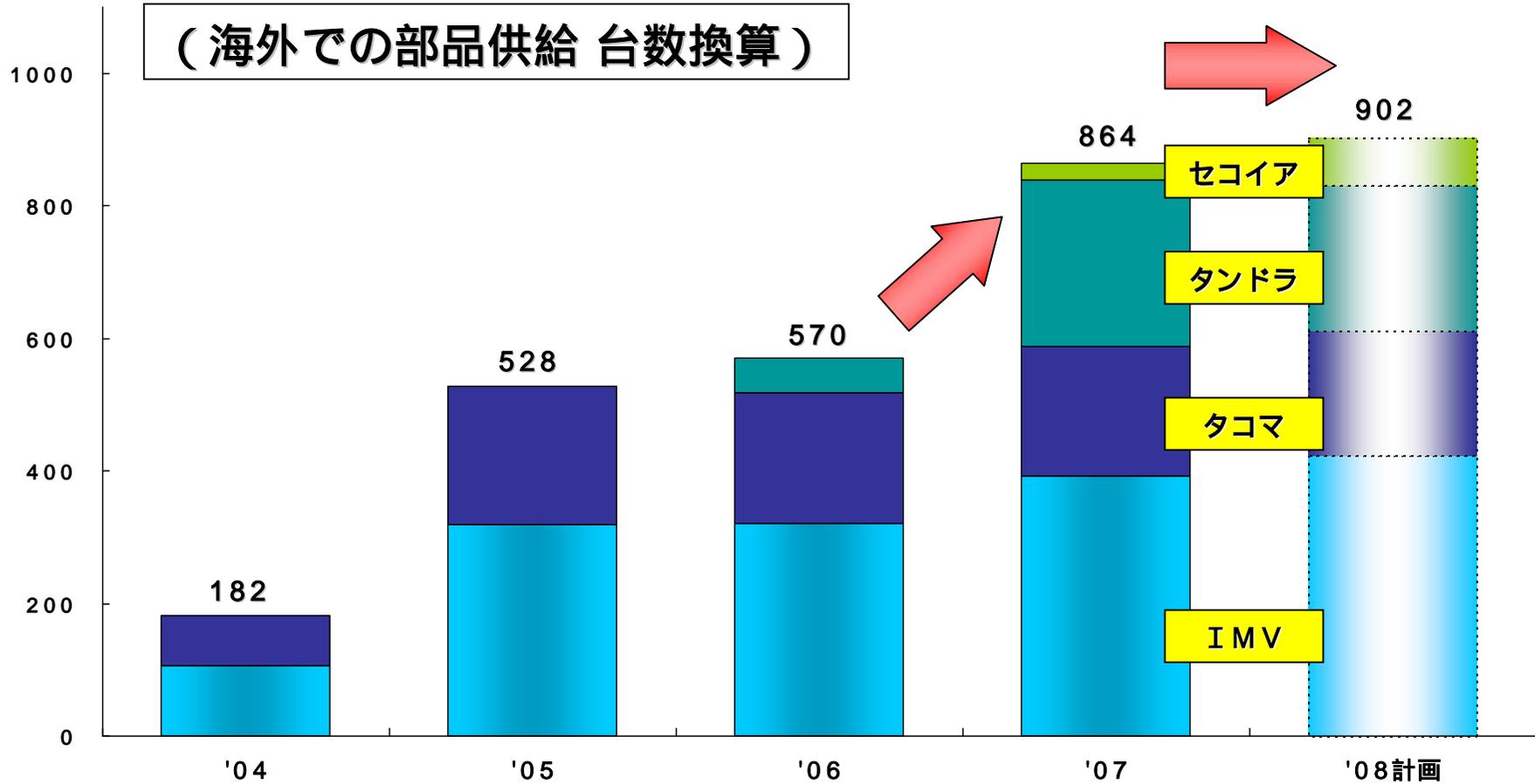
07～08年度台数 前年比横這い



トヨタ受託台数 (部品)

(千台)

(海外での部品供給 台数換算)



07年度：アーカンソー工場の本格生産により増加
08年度：前年比横這い

3 . 日野の進むべき方向



日野自動車の合言葉

日本の日野から、世界のHINOへ

普トラから全トラへ

(大中型トラックだけでなく小型トラック
までを含めた幅広い商品レンジで
社会貢献)

4 . 0 7 年度の取組み

国内事業の取組み

環境・エネルギーに対応した商品開発と市場投入



日野デュトロハイブリッド

環境・省燃費

- ・新長期排出ガス規制適合車をいち早く発売
 - 大中小型トラック・バスでラインアップ完了 (**07/7**)



日野セレガ

- ・重量車燃費基準達成 + NOx・PM10%低減車発売
 - ~ お客様の取得税2%軽減 ~ (**~ 08/1**)
 - 大中小型トラック、中小型ハイブリッドトラック、大型バス、大型ハイブリッドバス



日野ドライブマスターPRO

- ・日野プロフィア軽量・低燃費エンジン「A09C」シリーズ車 発売 (**07/4**)
- ・省燃費運転支援IT機器「日野ドライブマスターPRO」発売 (**07/4**)

国内事業の取組み

トータルサポート事業の拡大

販売力の強化

- ・ 神戸中古車センター & サービス研修センターの本格稼動
(07/4)
- ・ 残価設定型クレジット「HINOプレミアムeプラン」
(07/10)
- ・ サービス、部品、中古車、保険、ファイナンス等
総合営業体制の確立



神戸中古車センター



お客様テクニカルセンター

お役立ち活動の継続推進

- ・ 販売会社による「省燃費運転講習会」の推進体制整備
(07/7)
- ・ お客様テクニカルセンター受講者 1 万人突破 (07/11)

海外事業の取組み

販売体制の強化

新規市場への参入

- ・ スカニア販売網を活用した韓国での
中型トラック発売 (07/4)
 - ・ メキシコに代理店を設立し、小型トラック発売 (07/8)
 - ・ ラオスに代理店設立 (07/08)
 - ・ カンボジアに代理店設立 (07/11)
- } 日系商用車メーカー初



韓国で中型トラック発売



メキシコ市場へ参入



UKディーラー

販売網の強化

- ・ トヨタグループ販売網との連携拡大
 - アルジェリア・ハイチ 等で
トヨタグループ代理店と新規契約・切替を
実施 (1 8 社 現在 2 1 社)
- ・ UK販売網拡充 (7 店 現在 1 6 店)

海外事業の取組み

市場適格車の投入

「市場適格車」(既存車型ベース / 新開発)
の投入による拡販



小型HVトラック



韓国導入車

- ・ 小型トラック (チリ仕様 メキシコ) (07/8)
- ・ 小型トラック (ポルトガル仕様 UK) (07/8)
- ・ 小型HVトラック (オーストラリア) (07/5)
- ・ 6.5ト 小型トラック (中近東) (07/5)
- ・ 中型トラック (韓国) (07/4)

海外事業の取組み

コスト競争力 強化

原価低減活動の推進

- ・ 部品のVA、VE
- ・ 物流コスト低減
- ・ 現地調達拡大
- ・ 「市場適格車」(既存車型ベース)による
開発コスト低減 等

現地組立の拡大

- ・ コロンビアにトラック生産会社設立 (07/8)
- ・ 米国ウエストバージニア工場 稼動開始 (07/11)
- ・ 中国で広州汽車とトラック合弁会社設立 (07/11)



コロンビアでの鍬入れ式



ウエストバージニア工場



広汽日野 設立式典

トヨタ事業の取組み

車両・ユニットでの事業強化



トヨタ ダイナ ハイブリッド

(国内) トヨタグループ フレーム付車の 生産拠点機能強化

- ・ 受託生産 20万台 (積載系トラック、SUV)
- ・ 新塗装工場完成による品質向上 (07/8)



アーカンソー工場

(海外) ユニットサプライ事業拡大

- ・ 米国アーカンソー工場での新型車 足回り部品の
新規受注による生産台数増加
- ・ 同工場の安定稼働体制を確立

5 . 0 8 年度の取組み



0 8 年度 経営環境

【計画台数】(対前年)

国内:横ばい
海外:大幅増
受託:横ばい

【3つの逆風】

サブプライム問題(海外需要減の懸念)
円高
資材費高騰

収益悪化懸念

【順風】

海外需要の
激増
(新興国・資源国)

08年度は昨年以上に厳しい

前年度並の
利益確保を
目指す

海外需要を着実に取り込み売上拡大 + 格段の原価低減

資材費の低減
全費目での原価低減活動 推進
現地調達、現地組立の拡大



海外事業・国内事業

海外事業 取組み

- ・市場適格商品の導入による拡販
“モジュール”発想による車両を順次投入
- ・海外販売網の強化
- ・海外生産の拡大
- ・新市場開拓 将来の市場参入に向け推進

国内事業 取組み

- ・お役立ち活動・総合営業活動のレベルアップにより
お客様とのコンタクト量拡大
- ・トータルサポート事業（保有ビジネス）の拡大

地域に根ざした活動で、それぞれの国に貢献

日野はどこの国でも『人、そして物の移動を支え、
豊かで住みよい世界と未来に貢献』



トヨタ事業

トヨタ事業 取組み

トヨタ グローバル戦略への貢献

- (国内) 羽村工場の能力最大活用
- (海外) 海外工場 (米カリフォルニア、米アーカンソー、タイ) のトヨタ・フレーム付車 足回り部品の生産拠点機能強化

6 . 0 8 年度経営目標

**0 8 年度 経営目標**

販売台数	0 8 年度計画 (前年比)	0 7 年度実績
国内	4 5 千台 (98%)	4 6 千台
海外	7 7 千台 (122%)	6 3 千台
日野合計	1 2 2 千台 (112%)	1 0 9 千台
受託車	2 1 8 千台 (108%)	2 0 1 千台

**0 8 年度 経営目標**

財務数値	0 8 年度計画 (前年比)	0 7 年度実績
売上高	1 4, 2 0 0 億円 (104%)	1 3, 6 8 6 億円
営業利益	4 6 0 億円 (100%)	4 5 9 億円
経常利益	4 2 0 億円 (102%)	4 1 0 億円
純利益	2 2 0 億円 (99%)	2 2 2 億円
売上高営業利益率	3 . 2 %	3 . 4 %



2008年度 日野グループスローガン

HINO

世界中のお客様のために

**HINO, The Global Brand
For All Customers!**

